
さふ云ふの、困る

星椋歩

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

さふ云ふの、困る

【Nコード】

N1416Y

【作者名】

星棕歩

【あらすじ】

小さき少女、一人。遠き国の王子、一人。夢で会っても、やつぱり一人。

可愛い小さな女の子、いつも一人でをりました。
ぬくさ欲しやと泣いてゐる、涙のしづくで溺るるは
山のあなたのそのあなた、夢に見えし碧眼の
心を閉ざす王子様、其の優しさの夕映でした。

父様独逸に 行きなさる

メルヒオン買うて 戻りなさる

良い子にせよと 御褒美と 大きく強く 其の御手で
童抱きし 彼の日々ぞ 遠くに行きて 懐かしき

母様どこじゃ 盆帰る

楔萩摘みて 川流し

清けき御声 絶え絶えに 千切りし指の ぬくもりに
白き素肌に 朱き血の 溢るる様ぞ 美しき

御可哀想な メエトヒエ

今宵の御船 来ぬそうな

冷たき蒼き 深淵の 無に魅入られし 異国の土
さざめき立ちし 汝が魂に 慰み誰ぞ 伝うべき

色なき皇子の 色なして

金色見るに 彼の民の 涙さしぐむ 其の様に
万里を駈けし 哀哭の 濡つ天地ぞ 忍びなき

悲しみ暮れた王子様、夢に見ぬかと願えども、見ゆるは昏くらき闇やみばかり。
可愛い小さな女の子、今際いまわの際の際までも、づうっと一人ひとりでをりま
した。

(後書き)

本年は大正九拾九年であります。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1416y/>

さふ云ふの、困る

2011年11月2日02時08分発行